



## 外国出張報告書

平成 27 年 6 月 26 日

1. 出張国名      メキシコ、ブラジル
2. 出張月       平成 27 年 1 月～5 月
3. 出張目的     畑作安定供給プロジェクトにおける新規共同研究の検討及びさび病抵抗性ダイズ系統及びダイズさび病菌の変異に関する試験の実施：B
4. 成果の概要    平成 27 年 1 月末にメキシコ国立農牧林研究所（INIFAP）の Las Huastecas 試験場と Rio Bravo 試験場および東北地域研究センターを訪問し、JIRCAS と INIFAP との共同研究を進めるため、共同研究の内容と研究実施体制について意見交換を行った。ダイズさび病菌の病原性変異と抵抗性品種の育成の研究で Las Huastecas と Rio Bravo 両試験場とが連携を取り合いながら共同研究を進めていくことを、大筋で合意した。  
      さび病抵抗性遺伝子集積系統と抵抗性遺伝子を単独に保有する品種を圃場で栽培し、病気の進展程度の品種間差異を調査した。  
      平成 27 年 2 月 23, 24 日にかけて南米の共同研究機関であるアルゼンチン、パラグアイ、ウルグアイの研究者に対して、かねてから要望のあったダイズさび病の評価法に関する研修会をブラジル農牧研究公社大豆研究センターで開催した。